

	教科等の目標	内容および評価の観点	主な評価方法
国語	・相手に応じ、身近なことなどについて、事柄の順序を考えながら話す能力、大事なことを落とさないように聞く能力、話題に沿って話し合う能力を身に付けさせるとともに、進んで話したり聞いたりしようとする態度を育てる。 ・経験したことや想像したことなどについて、順序を整理し、簡単な構成を考えて文や文章を書く能力を身に付けさせるとともに、進んで書こうとする態度を育てる。 ・書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付いたり、想像を広げたりしながら読むと能力を身に付けさせるとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てる。	・国語に関心をもち、話したり、書いたり、本を楽しんで読んだりしようとする。 ・順序を考えながら話したり、大事なことを落とさないで聞いたりする。 ・簡単な文章を順序や続き方に気を付けて書く。 ・文章の内容を、順序や場面の様子に気を付けて読む。 ・いろいろな言葉や漢字の使い方が分かり、正しく読んだり、書いたりする。	・学習に取り組む様子 ・話の聞き方、話し方の様子 ・作文、ワークシート ・発表の内容、音読の様子、読書の様子 ・テスト、ノート、文字の書き方
算数	・具体物を用いた活動などを通して、数についての感覚を豊かにする。数の意味や表し方について理解できるようにするとともに、加法及び減法の意味について理解し、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにする。 ・具体物を用いた活動などを通して、量とその測定についての理解の基礎となる経験を重ね、量の大きさについての感覚を豊かにする。 ・具体物を用いた活動などを通して、図形についての理解の基礎となる経験を重ね、図形についての感覚を豊かにする。 ・具体物を用いた活動などを通して、数量やその関係を言葉、数、式、図などに表したり読み取ったりすることができるようにする。	・算数に関心をもち、進んで数えたり計算したり考えたりしようとする。 ・学習したことを生かして、問題を解く。 ・たし算やひき算ができ、長さを比べたり、図形を作ったりする。 ・数の数え方や表し方、計算の意味、形の特徴などが分かる。	・学習に取り組む様子 ・発表内容 ・ノート ・学習プリント ・テスト
生活	・自分と身近な人々及び地域の様々な場所、公共物などのかかわりに関心をもち、地域のよさに気付き、愛着をもつことができるようにするとともに、集団や社会の一員として自分の役割や行動の仕方について考え、安全で適切な行動ができるようにする。 ・自分と身近な動物や植物などの自然とのかかわりに関心をもち、自然のすばらしさに気付き、自然を大切にしたり、自分たちの遊びや生活を工夫したりすることができるようにする。 ・身近な人々、社会及び自然とのかかわりを深めることを通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活することができるようにする。 ・身近な人々、社会及び自然に関する活動の楽しさを味わうとともに、それらを通して気付いたことや楽しかったことなどについて、言葉、絵、動作、劇化などの方法により表現し、考えることができるようにする。	・身近な環境や自分自身に関心をもち、楽しく学習したり、生活したりしようとする。 ・活動や体験について考え、工夫して絵や文に表したり、発表したりする。 ・活動や体験を通して、周りの人々や環境、自分のよさや成長に気付くことができる。	・学習に取り組む様子 ・発表内容 ・ノート ・観察カードなどの学習プリント ・活動について表現したもの
音楽	・楽しく音楽にかかわり、音楽に対する興味・関心をもち、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。 ・基礎的な表現の能力を育て、音楽表現の楽しさに気付くようにする。 ・様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を育て、音楽を味わって聴くようにする。	・音楽に親しみ、楽しく活動しようとする。 ・音楽のよさや楽しさを感じ取り、リズムにのって表現する。 ・歌声に気を付けて歌ったり、簡単なリズムや旋律を楽器で演奏したりする。 ・曲の気分を感じ取って聴く。	・学習に取り組む様子 ・音楽活動の様子
図画工作	・進んで表したり見たりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにする。 ・造形活動を楽しみ、豊かな発想をするなどして、体全体の感覚や技能などを働かせるようにする。 ・身の回りの作品などから、面白さや楽しさを感じ取るようにする。	・楽しく絵をかいたり、ものをつくったりしようとする。 ・自分なりに、形や色などのおもしろさを生かし、表し方やつくり方を工夫する。 ・材料や用具を上手に使って、思いのままに表す。 ・友だちがつくった作品のよさを見付ける。	・学習に取り組む様子 ・作品 ・材料や用具の使い方
体育	・簡単なきまりや活動を工夫して各種の運動を楽しくできるようにするとともに、その基本的な動きを身に付け、体力を養う。 ・だれとでも仲よくし、健康・安全に留意して意欲的に運動をする態度を育てる。	・決まりを守り、友だちと仲良く安全に気を付けて運動しようとする。 ・いろいろな運動やゲームの仕方を考える。 ・いろいろな運動やゲームを楽しむための技能を身に付けている。	・学習に取り組む様子 ・実技
道徳	・道徳教育の目標は、第1章総則の第1の2に示すところにより、学校の教育活動全体を通じて、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養うこととする。 ・道徳の時間においては、以上の道徳教育の目標に基づき、各教科、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動における道徳教育と密接な関連を図りながら、計画的、発展的な指導によってこれを補充、深化、統合し、道徳的価値の自覚及び自己の生き方についての考えを深め、道徳的実践力を育成するものとする。	「あゆみ」の生活の様子の項目をごらんください。 学年末には、一人一人のお子さんのよいところ、伸びたところを文章でお伝えします。	・授業中や日々の生活の様子 ・話合いや発表したことの内容 ・学習の振り返りや自己評価
特別活動	・望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を生かす能力を養う。		・授業中や日々の生活の様子 ・学校行事や日々の係、当番活動や清掃活動などの様子